



学校だより

令和3年8月27日
横浜市立南本宿小学校
校長 西尾 琢郎
No. 547

いのちと学びを守っていくために

校長 西尾 琢郎

夏休み前、私たちは休み明けの社会、そして学校のことを、いろいろと思い巡らせていました。しかし、現在の状況は、残念ながら、そのころの私たちの想像をはるかに越えて悪化してしまっています。教育委員会からの通知により、本校では夏休みを8月末日まで延長する(臨時休業)とともに、緊急事態宣言の期限である9月12日までを短縮授業(給食は提供)といたしますが、当該期間中、およびそれ以降についても、状況の変化に応じた変更があり得ます。その際はなるべく速やかにお知らせすると共に、必要な対策を講じてまいりますので、ご理解、ご協力をいただけますようお願いいたします。

なお、短縮授業の期間中には、万一の学級閉鎖や学校休校に備え、オンラインを含む多様な学習支援のための試行や習熟も、併せて進めていきます。また、臨時休業期間、短縮授業時間を通じて、当日にキッズクラブを利用するお子さんについては、開所時間の繰り上げが予定されていないことから、キッズ開所の時間まで、学校で過ごしてもらうことのできる教室をご用意します。詳しくは別項を参照してください。

保護者の皆さまにおかれましては、こうした厳しい感染状況の中、お子さんを学校へ通わせることについて不安を感じておられる方も多いことと思います。新型コロナウイルスのいわゆる変異株については、初期のウイルスと異なり、子どもたちを含む若年層に対しても高い感染力を持っていることが明らかになってきました。また、依然として子どもが重症化する例は少ないとされる一方で、子どもであっても何らかの症状が見られるケースが増えていることも指摘されており、私たちも強い危機感を抱いています。

まずお伝えしたいのは、何が何でも登校しなくてはならない、と考えるていただきたいということです。コロナ感染によるリスクは決して一様ではありません。お子さん一人ひとりの感染リスクだけでなく、万一感染した場合、ご家庭のワクチン接種状況や、重症化リスクの高い方がおられるかどうかなど、ご事情はそれぞれ大きく違うでしょう。その一方で、いわゆるエッセンシャルワークなどに従事され、お子さんの通学や放課後事業への参加なしにはお仕事に影響が生じるご家庭もきっとあることと思います。ですから、そうしたご事情に応じて、今、登校すべきなのかそうでないのかを、それぞれ慎重にお考えいただきたいのです。判断に迷われる場合は、遠慮なく学校にご相談いただきたいと思います。結論がどうあれ、出欠席の取り扱いや、お休み中の学習支援についても、それらがハンデを生まないよう最大限の配慮を行っていきます。

改めて専門家の言に耳を傾けますと、やはり学校でできること、やるべきことは、これまでの対策をより徹底して行っていくことに尽きる、とのこと。皆さまのご協力もあり、学校でのマスク着用はすっかり習慣化しており、また時程上の配慮や声かけを重ねた結果、手洗いもよくできるようになりました。残るソーシャルディスタンスの確保について、教員と子どもの双方がさらに意識を高めると共に、換気や消毒を含めた教室環境についていっそうの配慮を行いながら、引き続き感染予防に努めていきます。また同時に、長期化するストレスの中、子どもたちの心のケアにも、さらに気を配っていく考えです。100%の感染防止をお約束することはできませんが、私たちは常に最善を尽くします。

ご家庭では、引き続きお子さんの体調管理を毎朝慎重に行ってください。わずかでも体調に異常が見られる場合、またお子さんだけでなくご家族においても何らかの異常がある場合には、どうか迷わずお休みしていただくよう、ご協力をお願いします。

これから秋、そして歳末に向け、学校は諸行事が続くシーズンを迎えます。当面、9月に予定しておりました授業参観の開催を見送るとともに、運動会や宿泊行事などについても、随時検討を進めております。これらも可能な限り実現に努力する一方で、判断については速やかにお伝えしていきます。

長引くコロナ禍で、大人もそうですが、私たちが考える以上に、子どもたちもまた大きなストレスを蓄積していると思います。その子どもたちを守るのが、私たち大人の責務です。引き続き家庭、地域の皆さまと力を合わせて、子どもたちのいのちと学びを守っていきたいと思います。引き続きご協力のほど、どうかよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い

日頃より本校の教育活動について、ご理解・ご協力いただきありがとうございます。

横浜市内において、新型コロナウイルス感染症の流行が拡大しています。現在、流行しているとされるデルタ株は、ウイルスの排出量が従来株の1200倍とも示されており、その感染力は従来株の2倍、インフルエンザの3倍に相当します。

新型コロナウイルスに感染すると、発症する2日ほど前からウイルスの排出が始まります。また、デルタ株は乳幼児や児童生徒等においても感染が広がる可能性があるため、多くの児童生徒が集まる学校での感染拡大も懸念されているところです。

教育活動の再開に伴い、本校においても感染症の拡大防止について、より一層努めてまいります。保護者のみなさまにおかれましても、下記の3点についてご協力をお願いします。

1 健康観察の実施

毎日の健康観察（検温の実施、風邪症状の有無の確認等）へのご協力をお願いします。方法については右記をご確認ください。

2 体調が優れない場合の対応

お子さんや同居されているご家族の体調が優れない場合には、登校をお控えいただき、医療機関を受診してください。

また、お子さんや同居されているご家族がPCR検査を受けた場合、または濃厚接触者となった場合は、速やかに学校まで連絡をお願いします。

3 校内におけるマスクの着用

引き続き、校内におきましてはマスクの着用をお願いします。なお、不織布製のマスクはウレタン製のマスクに比べ、2～3倍の効果があると示されていますので、本校においては不織布マスクの着用を強くおすすめするとともに、教職員も着用に努めます。

また、お子さんのマスクのサイズをご確認いただき、鼻と口をしっかりと覆うことのできる大きさのマスクをご用意ください。

【重要】今後の健康観察（検温記録）についてのお願い

これまで、健康観察用紙にて日々の検温の記録をお願いしていましたが、臨時休業期間中等も含め、毎日健康観察を確実にを行い、報告していただけるようオンラインでの健康観察（検温記録）をお願いいたします。

ついては、8/27（金）より、COCOOのアンケート機能を利用し日々の健康観察（検温）を実施します。

なお、オンラインでの健康観察が難しいという場合は、学校までご連絡ください。

- ・ 毎日、20時にCOCOOにて、翌日分の健康観察アンケートを送付します。
- ・ 起床後お子さんの検温を行い、AM8:00までに回答をお願いします。（土・日・祝祭日も回答をお願いします。土日祝祭日に関してはその日のうちに回答をお願いします。）

【横浜市立南本宿小学校】8/27（金）健康観察アンケート

加藤 義治 様

学校連絡・情報共有サービス COCOCO（ココ）です。

横浜市立南本宿小学校よりメッセージをお預かりしています。
下記URLをクリックして内容を確認してください。

<https://message.cocoo.education/message/f0e53f723005f4fd93d1f30af5b382b90ea516458af5dd3f7dd71aa80b7ccb845>

※学校からのお知らせの保存期間は1年間です。
重要なお知らせは、スクリーンショットなどでお手元に保存してください。

このメールが毎日20:00に配信されます。
URLをクリックすると、下の画面に移動します。

横浜市立南本宿小学校

8/27（金）健康観察

今日の体温についてお答えください

37°C未満（これで回答は終了です）

37°C以上（次の質問へ進んでください）

37°C以上の方は、体温を記入してください【半角数字】

- ・ お子様一人ごとに回答をお願いします。
- ・ 欠席、遅刻、早退等の場合はこれまで通りCOCOOを利用しお伝えください。

ご不明な点は、副校長 加藤まで
TEL 351-3383